

愛知県栄養塩管理検討会議のこれまでと今回の内容について

○会議の目的

2022 年度から 2 年間の下水道処理施設の栄養塩管理運転（社会実験）の結果を検証し、その結果を踏まえた今後の方向性を検討するとともに、海域ごとの漁業生産に必要な栄養塩濃度の提案や管理方策など、漁業生産に必要な望ましい栄養塩管理のあり方を検討する。

○会議の検討事項

＜社会実験＞

- ・2022 年度から 2 年間の下水道処理施設の栄養塩管理運転（社会実験）の結果を検証するための検証方法、評価の基準の検討
- ・社会実験のノリ・アサリへの効果、水質への影響の有無の検証
- ・社会実験の結果を踏まえた今後の方向性の検討

＜栄養塩管理のあり方＞

- ・海域ごとの漁業生産に必要な栄養塩濃度の提案や管理方策など、漁業生産に必要な望ましい栄養塩管理のあり方の検討

○これまでの経過と今回の検討事項

第 1 回愛知県栄養塩管理検討会議（2022 年 10 月 24 日）

＜社会実験＞

- ・伊勢湾・三河湾の栄養塩の現状とこれまでの取組等
- ・水質の保全と「豊かな海」の両立に向けた社会実験の検証について

社会実験に至る経過を踏まえ、社会実験の実施方法や調査方法等について、検討を行った。

第 2 回愛知県栄養塩管理検討会議（2023 年 6 月 26 日）

＜社会実験＞

- ・2017 年度から実施したリン増加試験運転について
- ・2022 年度水質の保全と「豊かな海」の両立に向けた社会実験の実施結果について

2017 年度から 5 年間実施したリン増加試験運転及び 2022 年度に実施した社会実験について、結果の検証を行った。

第 3 回愛知県栄養塩管理検討会議（2024 年 2 月 9 日）

＜社会実験＞

- ・2023 年度水質の保全と「豊かな海」の両立に向けた社会実験の中間報告について
- ・2022 年度社会実験の数値シミュレーションについて

＜栄養塩管理のあり方＞

- ・漁業生産に必要な栄養塩濃度について

社会実験について、2023 年度社会実験の中間報告を行うとともに、2022 年度の結果について数値シミュレーションによる検証を行った。

栄養塩管理のあり方について、三河湾における漁業生産に必要な栄養塩濃度の検討を行った。

第 4 回愛知県栄養塩管理検討会議（2024 年 6 月 27 日）

＜社会実験＞

- ・水質の保全と「豊かな海」の両立に向けた社会実験の結果について
- ・社会実験効果把握のための数値シミュレーション（2022 年度）

＜栄養塩管理のあり方＞

- ・漁業生産に必要な栄養塩濃度について
- ・漁業生産に必要な栄養塩管理方策－数値シミュレーションによる試行－

2023 年度の社会実験の結果及び数値シミュレーションにより、2 年間の社会実験を総括した。

また、栄養塩管理のあり方の検討として、漁業生産に必要な栄養塩濃度の整理とともに、数値シミュレーションの試行計算を踏まえ、今後の栄養塩管理方策の方向性を検討した。

第 5 回愛知県栄養塩管理検討会議（2025 年 2 月 3 日）

＜栄養塩管理のあり方＞

- ・漁業生産に必要な望ましい栄養塩管理のあり方について（とりまとめ）
- 社会実験の実施結果及び必要な栄養塩濃度や管理方策にかかる一連の議論を踏まえ、漁業生産に必要な望ましい栄養塩管理のあり方を整理する。